

(H27-020)

平成27年8月25日

中小企業成長支援ファンド
「オプトベンチャーズ1号投資事業有限責任組合」
に15億円の出資を行う組合契約を締結

独立行政法人中小企業基盤整備機構（以下、中小機構）は、新事業開拓促進出資事業（ファンド出資事業）において、「株式会社オプトベンチャーズ」を無限責任組合員とする投資事業有限責任組合に対し、中小機構出資分として15億円を出資することで合意し、組合契約を締結しました。

本組合の契約締結により中小機構出資分を含め総額41億円のファンド規模となります。

『オプトベンチャーズ1号投資事業有限責任組合』（以下、「本組合」）は、日本の社会問題解決に資するインターネットによる次世代技術を考案、開発するベンチャー企業を主たる投資対象とし、ハンズオン支援を通じて企業価値の向上を目指すファンドです。

中小機構では、本組合への出資を通じて、リスクマネー提供によるベンチャー企業、中小企業の成長が後押しされ、国内産業の活性化につながるものと考えております。

引き続き中小機構では、全国9カ所の地域本部等が有する支援ツール等を最大限に活用しながら、中小企業を支援して参ります。

（制度の内容及び実績について）

中小企業成長支援ファンドについて

<http://www.smrj.go.jp/fund/gaiyo/053660.html>

中小機構ファンド事業出資実績

http://www.smrj.go.jp/fund/chosa_joho/038547.html

【本件に関するお問い合わせ先】

独立行政法人 中小企業基盤整備機構

ファンド事業部ファンド事業課（古田、坂本）

住所：〒105-8453 東京都港区虎ノ門3-5-1 虎ノ門37森ビル

電話：03 - 5470 - 1673（ダイヤルイン）

ホームページ：<http://www.smrj.go.jp/fund/index.html>

◆「オプトベンチャーズ 1 号投資事業有限責任組合」の概要

- 「オプトベンチャーズ 1 号投資事業有限責任組合」は、株式会社オプトベンチャーズ（本社：東京都千代田区、代表取締役：野内 敦）を無限責任組合員とするファンドです。
- 株式会社オプトベンチャーズは、インターネット・マーケティング事業の大手、株式会社オプトホールディング（本社：東京都千代田区、代表取締役社長 CEO：鉢嶺 登）の 100%子会社です。本組合は「インターネット技術で日本の社会問題を解決する」ことをテーマとして掲げ、主にアーリー、ミドルのステージのベンチャー企業に対してハンズオン型の投資を実施していきます。

(ファンドスキーム図)

